

Oxygen で抽出したメールを EML 形式で出力する方法

Ver. 1.0



**OXYGEN
FORENSICS**

目次

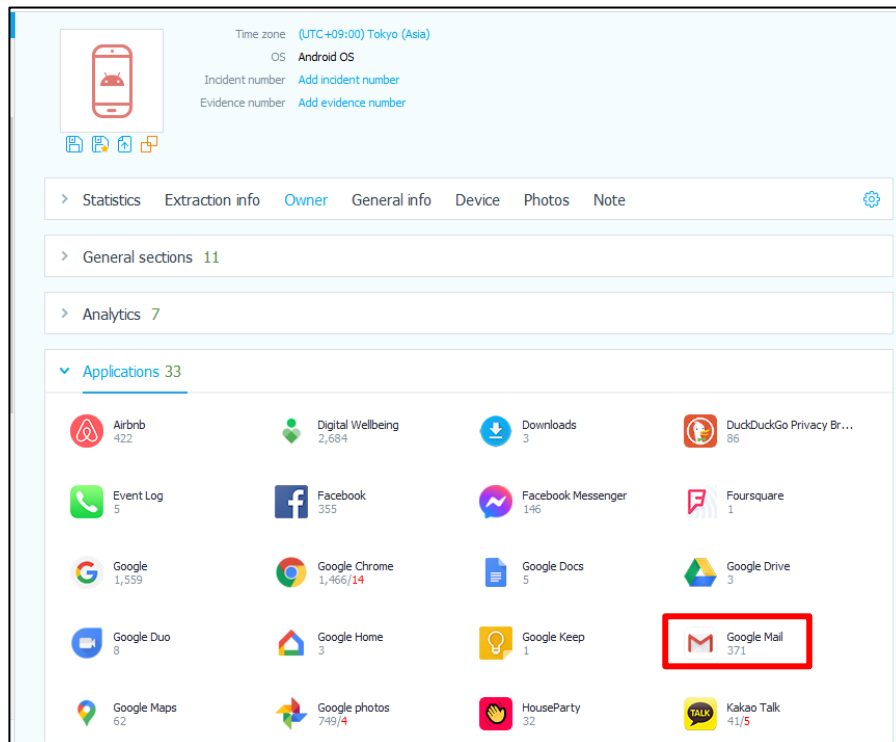
1	イントロダクション	2
2	EML 形式でのデータ出力方法.....	2

1 イン트로ダクション

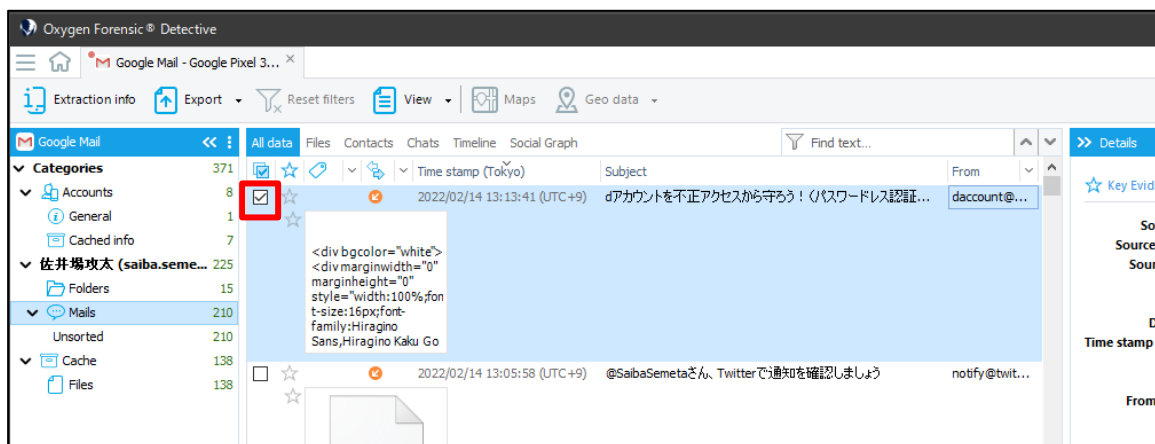
本ガイドでは、Oxygen Forensic Extractor で抽出済みのデータ内のメールを EML 形式で出力する方法を紹介いたします。出力した EML 形式ファイルは、お手持ちのメールソフトやエディタ等でご確認いただけます。

2 EML 形式でのデータ出力方法

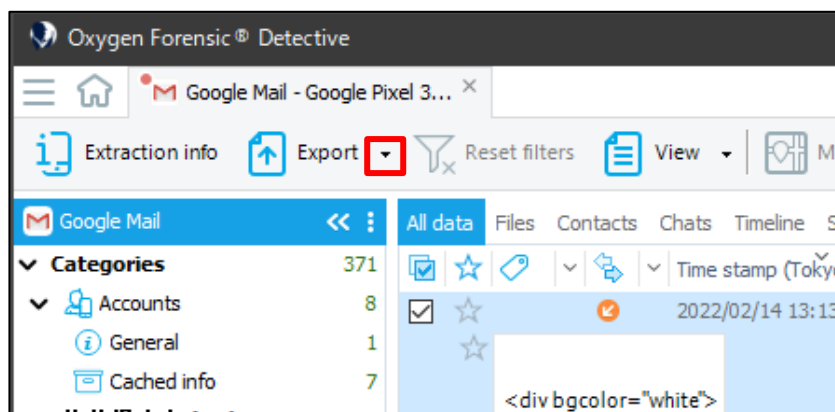
1. Oxygen Forensic Detective の Applications の一覧から対象アプリケーションの解析画面に遷移します（ここでは例として Gmail の解析画面に遷移します）。



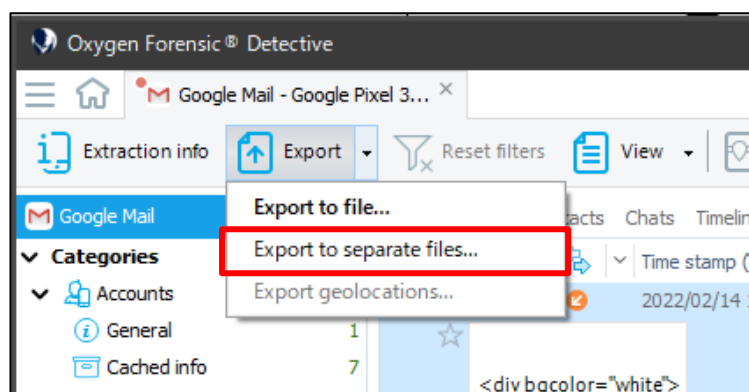
2. 出力したいデータにチェックを入れます（デフォルトでは全てのデータがチェックされています）。



3. 解析画面上部にある[Export]ボタンの横にある[▼]をクリックしてください。

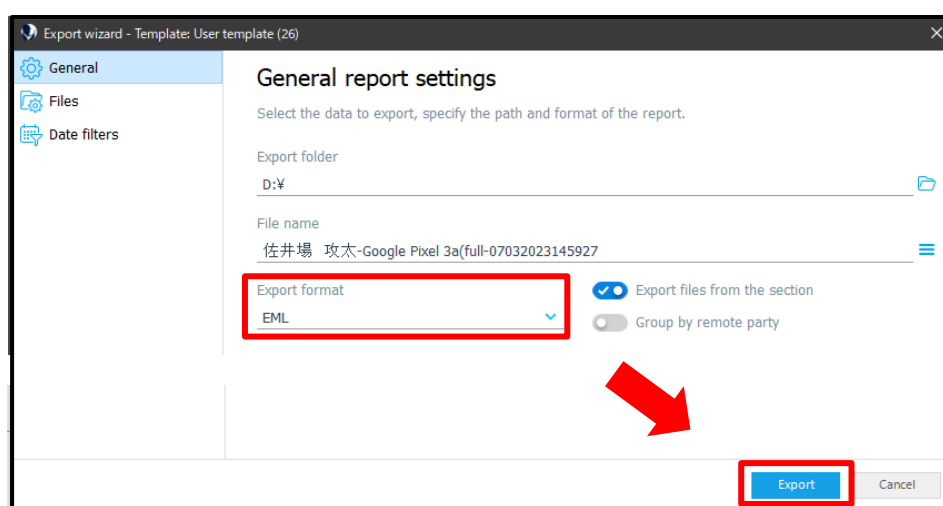


4. [Export to separate files...]をクリックしてください。

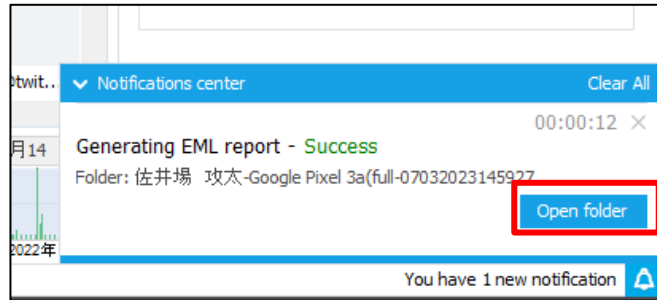


5. Export wizardが開きますので、General report settings > Export format から[EML]を選択します。

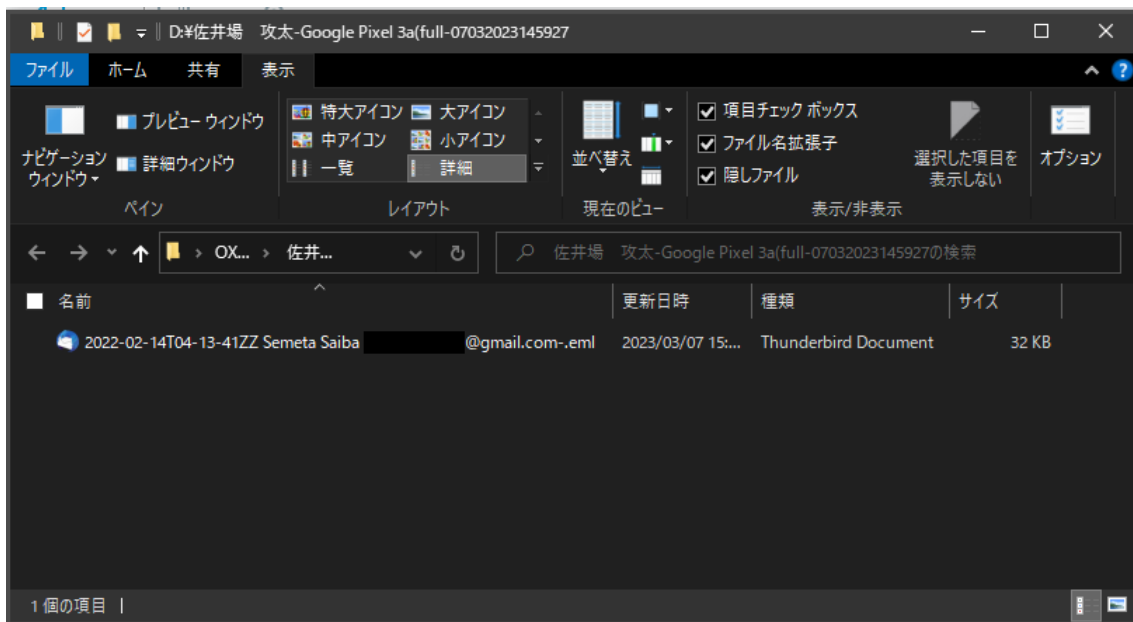
6. [Export]をクリックして、出力を開始してください。



7. 出力が完了すると、Oxygen Forensic Detective 画面右下の Notifications center に[Open folder]ボタンが表示されますので、クリックしてください。



8. 下図のように EML 形式のファイルがローカルに出力されているのが確認できます。



- ※ 本ガイドの検証環境では Thunderbird(メールソフト)を使用しているため、上図ではアイコンや種類が Thunderbird のものになっています。

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
Ver. 1.0	2023年03月07日	初版発行